

第16回行動制限最小化研究会

日 時：5月23日(土)～24日(日)
 会 場：東京大学本郷キャンパス医学部本館(東京都文京区)
 内 容：「行動制限最小化のための基礎講座」中田信枝／「最小化実践報告」茶木孝至・湯田文彦・中山晋・板橋ひとみ／「ヨーロッパの拘束帯使用の現状報告」サルパトール(拘束帯製造元／スペイン)／「ピアサポーターが参加する行動制限最小化のための方法」三宅美智・服部朝代／「ピアサポートの関係構築から行動制限を最小化する対話型アプローチ」宮本有紀／「最小化のためのデブリーフィング活用」精神看護専門看護師(調整中)／「特別講演会 患者の多面精神科医療を考える」佐藤光展(読売新聞東京本社医療部記者)
 参加費：1万円(4月15日までの申し込み：7000円)
 【問い合わせ先】
 事務局 キシタ
 E-mail：Info.jsrf@gmail.com
 URL：http://koudouseigen.wix.com/jsrf
 ☎090-6585-6338(キシタ)／FAX 0564-54-0920

第4回 日本地域連携精神看護学研究会

日 時：5月30日(土)
 会 場：横浜市立大学福浦キャンパスヘボンホール(横浜市中区)
 内 容：基調講演「イギリスおよびウェールズの地域精神医療と入院精神医療」Dr Michael Coffey(Swansea University・准教授)／「地域における精神保健の展開—産業保健の現場から」荒木田美香子(国際医療福祉大)／「広がる地域連携」櫻井尚子(東京慈恵会医科大学)／特別講演「高齢者虐待における地域連携」松下年子(横浜市立大学)／討論会「拡大する地域連携」進行：川野雅資(本大会会長)／一般演題もあり
 参加費：3000円(昼食込)
 申込方法：5月24日(日)までにメールにて(氏名、所属名を明記)。
 【問い合わせ先】
 事務局
 E-mail：jccpn4@yokohama-cu.ac.jp

第3回認知症研修会 in 米子

日 時：6月6日(土)
 会 場：米子コンベンションセンター BiG SHiP 国際会議室(鳥取県米子市)
 内 容：講演「基礎医学の発展から学ぶ認知症医療」秋山治彦／「発達障害と認知症」渡辺憲／「神経心理学と神経症候学—病巣と症状」／「ADと言語障害」品川俊一郎／「FTLDと言語障害」西尾慶之／「BPSDの早期対応：早期診断、早期治療」中西亜紀／「一般病院・急性期病院において求められるBPSDへの対応」和田健二／「言語からみた認知症：言語障害の診方」森悦朗／「失語症の画像」河村満／「FTLDの臨床経過」横田修／「LBDと幻覚、精神症状」水上勝義

参加費：経験8年未満3000円、経験8年以上5000円、学生・研修医無料、製薬会社等1万円
 定 員：150名
 参加登録：seminar@neuro.med.tottori-u.ac.jp より「参加希望」「所属」「職種」「従事年数」、研修医および学生の場合は「研修医」「学生」と明示して登録
 参加登録締め切り：6月1日(月)

第40回日本精神科看護学術集会(福島県)

日 時：6月18日(木)～6月20日(土)
 会 場：ビッグパレットふくしま(福島県郡山市)
 内 容：基調講演「患者が望む生活の実現をめざして—精神医療改革と看護者のかかわり」吉川隆博／シンポジウム：上島雅彦・岡部正文・東美奈子・末安民生／特別企画／行政報告／教育セミナー／看護研究発表／精神科看護管理者企画／業務改善発表／被災地とアートをめぐるツアーなど
 参加費：(～5月25日)会員1万2000円、非会員2万2000円、(当日)会員1万4000円、非会員2万2000円、学生はいずれも無料
 【問い合わせ先】
 日本精神科看護協会
 ☎03-5796-7033

第11回日本司法精神医学会大会

日 時：6月19日(金)～20日(土)
 会 場：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)(名古屋市中村区)
 内 容：「刑事責任能力鑑定の経験から」舟橋龍秀／「『黙過』の深層—ドストエフスキーにとって悪とは何か」亀山郁夫／教育講演「統合失調症の認知行動療法」石垣琢彦／シンポジウム「触法精神障害者の責任の諸相」「回復のためのアセスメント—職種の専門性を生かして」「刑の一部執行猶予制度とどう向き合うか—その内容と精神医療サイド等からみた課題」「少年の問題行動を取り巻く制度・教育・治療」「第7回刑事精神鑑定事例検討会」「統合失調症の認知行動療法」
 参加費(当日)：会員1万円、非会員1万2000円、学生4000円(抄録代別途2000円)、懇親会7000円
 【問い合わせ先】
 運営事務局
 〒460-0008 名古屋市中区栄3-32-20 朝日生命矢場町ビル コンベンションリンケージ内
 ☎052-262-5070／FAX 052-262-5084
 E-mail：shihou11@c-linkage.co.jp

第14回 日本トラウマティック・ストレス学会

日 時：6月20日(土)～21日(日)
 会 場：京都テルサ(京都市南区)
 内 容：JSTSS & ISTSS コラボ企画シンポジウム「Trauma Around the World」Miranda Olff、Nancy Kassam-Adams、Grete Dyb、Gladys K. Mwititi、

金吉晴／大会長講演「記憶のケア、そして〈語る〉を支えるケアへ」岩井圭司／特別講演「精神療法の共通性(仮)」Ulrich Schnyder／大会企画シンポジウム「トラウマを語る人、聴く人、語れる場」蟻塚亮二・安藤明夫・津久井進・鴻巣麻里香・岩井圭司

参加費：(～4月30日) 会員(賛助会員含む) 1万円、会員学生5000円、非会員1万5000円、学生7000円、(当日) 会員1万2000円、会員学生6000円、非会員1万5000円、学生7000円、懇親会7000円

【問い合わせ先】

運営事務局 担当：中尾、下澤

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-1-5F 日本旅行 九州イベントコンベンションセンター内

☎092-451-0606 / FAX 092-451-0550

E-mail: jstss14@nta.co.jp

第7回日本「性とこころ」関連問題学会 学術研究大会

日 時：6月27日(土)

会 場：ホテルメトロポリタン池袋(東京都豊島区)

内 容：大会長講演「堕ちるエロス、祈るプシケ」弘末明良／現代のトピックス「ストーカー病」福井裕輝／教育講演「性的トラウマとTF-CBTについて」飛鳥井望／基調講演「エロスからアガペーへ」高島克子／メインシンポジウム「女と男の再発見」衿野未矢・大野慶明・赤瀬智子・志茂田誠／公開講座「希望の恋愛学」宮台真司
参加費：(～5月29日) 会員2000円、非会員3000円、学生1000円、(当日) プラス1000円、親睦会2000円

【問い合わせ先】

事務局

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-2-5 榎本クリニック内

☎03-3982-5345 / FAX 03-3982-6089

E-mail: sei-kokoro1@enomoto-clinic.jp

http://jssm.or.jp/7thmeeting/schedule.html

第15回日本外来精神医療学会

日 時：7月4日(土)～7月5日(日)

会 場：明治学院大学 白金キャンパス(東京都港区)

内 容：「健康から不適応へのスペクトラム—文化から読み解く」阿部裕／「いのちが最優先される社会の実現」川田龍平／「外来における自閉症スペクトラムの支援」内山登紀夫／「軽度認知障害と認知症とうつ病」新井平伊／「現代日本における喪の作業の不全・遷延—正常な抑うつと死別関連精神障害」加藤敏／「職場における適応から不適応」大西守／「外来精神医療における自殺予防の課題」上条吉人・西村由紀・林直樹・黒田安計／「身近な多文化外来の実践」山本和儀・植本雅治・岩木エリーザ・野田文隆／「外来精神医療における音楽療法の可能性」長坂希望・金杉和夫・中野万里子・齋藤考由／「外来精神科医療におけるDSM-5の有用性と妥当性」黒木俊秀・本村啓介・松下幸生／「犯罪・非行をどう予防することができるか—塙の外側と内側の

声」中村伸一・寛川由美子・奥村雄介／「地域精神医療：地域における精神科と身体科」青木勉・井上真一郎・北田志郎・野口正行／「大規模災害被災地への長期コミュニティ支援」原敬造・山中浩嗣・田中英三郎／「外来精神医療における産婦人科、小児科との連携について」山田正興・内海裕美・曽根維石／「『精神障害者も禁煙したい、禁煙できる』～動機づけ面接を使ってみよう」川合厚子／「適応支援の動作法」清水良三・小俣和義／「Thought Field Therapy(思考場療法)」五十嵐善雄・五十嵐郁代／「トラウマケアにおけるBibliotherapy(読書療法)の体験ワークショップ」井上孝代

参加費：(～5月29日) 会員医師6000円、非会員医師7000円、コメディカル3000円、(当日) 会員医師7000円、非会員医師8000円、コメディカル4000円、学生その他2000円(当日登録のみ)、懇親会3000円
【問い合わせ先】

大会事務局

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-23 京都荘ビル1階 四谷ゆいクリニック内

FAX 03-5225-1292

E-mail: info@yotsuya-yui.jp

日本思春期青年期精神医学会第28回大会

日 時：7月11日(土)～12日(日)

会 場：横浜市開港記念会館(横浜市中区)

内 容：「思春期の不登校の精神医学」斉藤万比古／「思春期の精神科入院治療の展開」関谷秀子・青木桃子・庄紀子／「うつ病の薬物療法の諸問題」宮岡等／「児童福祉施設における思春期の心理ケア」内海新祐・島崎智子・早川洋・池上和子

参加資格：以下のいずれかに該当する人：本学会の会員および研修会員、医学、心理学等の領域で臨床的活動をしていて、守秘義務を負うことに同意する人、医学、心理学等の領域の大学院生で、守秘義務を負うことに同意する人 ※非会員と大学院生は、当日所属を証明するものを持参ください

参加費：会員(医師)1万5000円(交流会費を含む)、会員(医師以外)1万3000円(交流会費を含む)、非会員1万2000円、大学院生7000円、交流会費6000円

【問い合わせ先】

大会実行委員会事務局

〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

E-mail: jsap28@gmail.com

FAX 042-778-7957